

円サポート

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第61期（決算日2016年3月10日） 第62期（決算日2016年4月11日） 第63期（決算日2016年5月10日）
第64期（決算日2016年6月10日） 第65期（決算日2016年7月11日） 第66期（決算日2016年8月10日）

作成対象期間（2016年2月11日～2016年8月10日）

第66期末（2016年8月10日）	
基準価額	10,207円
純資産総額	4,209百万円
第61期～第66期	
騰落率	3.2%
分配金（税込み）合計	210円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「円サポート」は、2016年8月10日に第66期の決算を行ないました。

当ファンドは、日本および世界の高格付け国の債券に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってきました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

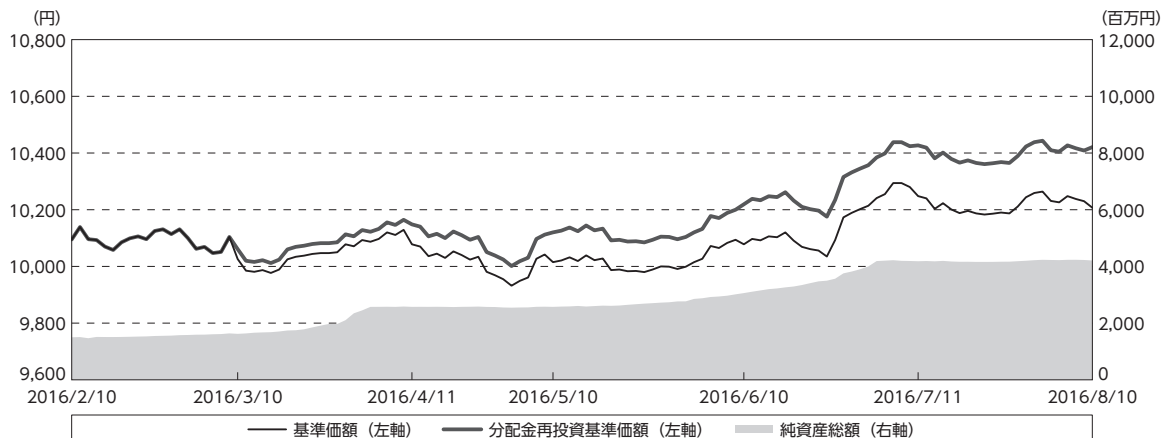
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2016年2月11日～2016年8月10日)



第61期首：10,095円

第66期末：10,207円 (既払分配金 (税込み)：210円)

騰落率：3.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2016年2月10日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、日本および世界の高格付け国の債券に実質的に投資を行なうとともに、外貨建て資産については為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資債券からのインカム収入を得たこと。
- ・投資対象各国の国債利回りが低下 (債券価格は上昇) したこと。

<値下がり要因>

- ・為替ヘッジに伴う費用を支払ったこと。

1 万口当たりの費用明細

(2016年2月11日～2016年8月10日)

項 目	第61期～第66期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 37	% 0.365	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(16)	(0.161)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(19)	(0.188)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	6	0.055	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(5)	(0.045)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	43	0.420	
作成期間の平均基準価額は、10,095円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

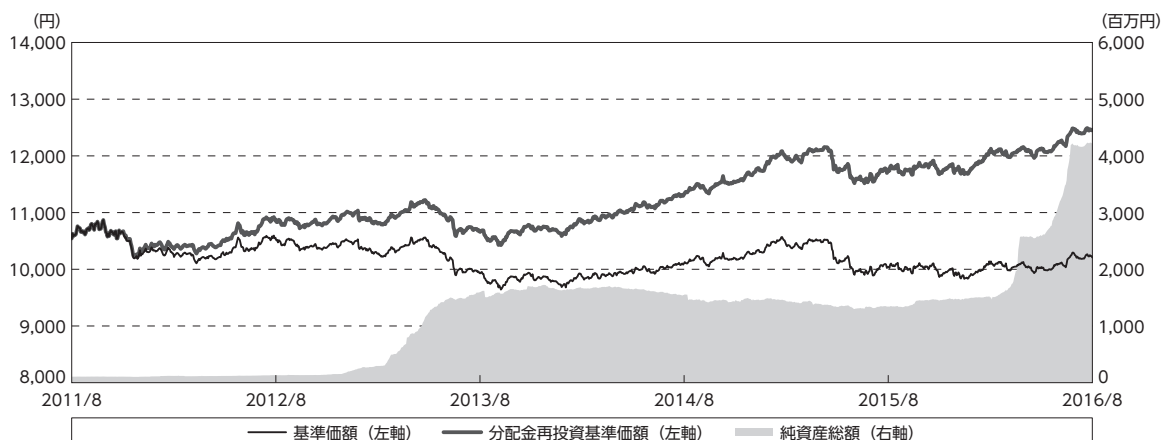
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2011年8月10日～2016年8月10日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2011年8月10日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2011年8月10日 決算日	2012年8月10日 決算日	2013年8月12日 決算日	2014年8月11日 決算日	2015年8月10日 決算日	2016年8月10日 決算日
基準価額 (円)	10,543	10,474	9,921	10,112	10,044	10,207
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	350	420	420	420	420
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	2.8	△ 1.3	6.3	3.5	6.0
純資産総額 (百万円)	105	131	1,619	1,554	1,342	4,209

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2016年2月11日～2016年8月10日)

(債券市況)

当ファンドが投資対象国としたアメリカ、イギリス、ベルギー、スウェーデンの10年国債利回りは、期間の初めと比べて低下しました。

期間の初めから2016年6月上旬にかけては、原油価格の上昇基調などを受けた投資家による安全資産への逃避需要の後退が国債利回りの上昇（債券価格は下落）要因となった一方で、3月に開催された米国連邦公開市場委員会（FOMC）において利上げペースが緩やかな方向に修正されたことなどが国債利回りの低下要因となり、一進一退で推移しました。6月中旬から7月上旬にかけては、英国の欧州連合（EU）離脱の是非を問う国民投票を6月下旬に控えた先行き不透明感や、その後の離脱の決定を受けた世界経済の減速懸念などを背景に、各国の国債利回りは低下しました。7月中旬から期間末にかけては、米国の概して堅調な経済指標の発表や世界的な株価の上昇を受けて、投資家の安全資産への逃避需要が後退したことなどから、各国の国債利回りは概して上昇しました。その間、イギリス10年国債利回りは、イングランド銀行（BOE）総裁による利下げを示唆する発言や、8月上旬にBOEが利下げに踏み切ったことなどから、低下しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2016年2月11日～2016年8月10日)

(当ファンド)

当ファンドは、「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド)

投資対象国は、為替ヘッジ後の金利水準、市場の流動性、財政赤字の状況などを考慮して決定しました。

期間の初めから、アメリカ、ベルギー、スウェーデン、イギリスの4カ国への投資を継続しました。アメリカやイギリスは為替ヘッジ後の債券利回りが相対的に高いことに加え、世界的な金利の変動に対する感応度が高いと考えられることから、債券利回りの低下時の期待リターンが高まると判断し、両国合わせた投資比率を高めに維持しました。2016年6月には、イギリスのEU離脱を問う国民投票が近づくなか、不透明感の強まりや国債利回りの大幅な低下を受けてイギリスの投資比率を縮小し、アメリカやスウェーデンの投資比率を拡大しました。7月には、債券利回りが全般的に大幅に低下したベルギーの投資比率を大幅に縮小し、投資妙味が高いと判断したスウェーデンの投資比率を拡大しました。期間末時点での投資対象国は、アメリカ、ベルギー、スウェーデン、イギリスの4カ国となりました。期間中、ポートフォリオ全体の修正デュレーション（金利感応度）は、国債利回りのボラティリティ（変動性）が高まった局面や金利が低下した局面などでは機動的な対応を行ない、6.9年～7.4年程度の範囲で推移しました。

また、運用方針に従って、すべての外貨建資産について為替ヘッジを行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年2月11日～2016年8月10日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

(2016年2月11日～2016年8月10日)

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	2016年2月11日 ～2016年3月10日	2016年3月11日 ～2016年4月11日	2016年4月12日 ～2016年5月10日	2016年5月11日 ～2016年6月10日	2016年6月11日 ～2016年7月11日	2016年7月12日 ～2016年8月10日
当期分配金	35	35	35	35	35	35
(対基準価額比率)	0.348%	0.346%	0.348%	0.346%	0.340%	0.342%
当期の収益	12	16	12	17	35	8
当期の収益以外	22	18	22	17	—	26
翌期繰越分配対象額	785	769	747	746	904	878

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針**(当ファンド)**

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ソブリン(円ヘッジ)マザーファンド)

引き続き、現在投資を行なっている4カ国への投資を継続することを検討します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは現状程度に維持することを検討しますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

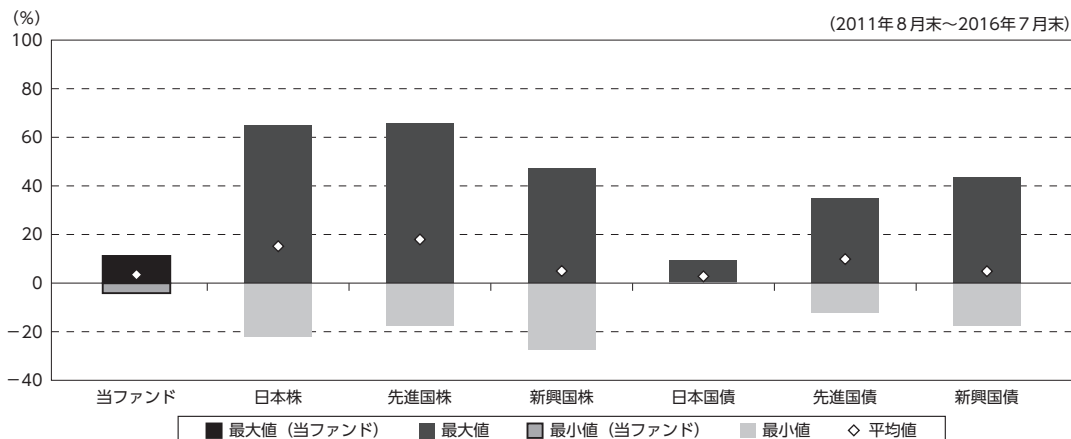
2016年2月11日から2016年8月10日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2011年2月28日から2021年2月10日までです。	
運用方針	主として「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	円サポート	「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド	内外のソブリン債券（国債、州政府債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等をいいます。）を主要投資対象とします。
運用方法	主として、日本および世界の高格付の国の債券に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。原則として、信用力の高い国の国債などに投資を行ない、信用リスクの低減を図ります。海外の債券については、原則として、買付時においてA A格相当以上の格付が付与されている国に投資します。外貨建資産については、原則として、対円で為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。	
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	11.2	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△4.1	△22.0	△17.5	△27.4	0.4	△12.3	△17.4
平均値	3.5	15.2	18.0	5.0	2.8	9.9	4.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2011年8月から2016年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2012年2月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込)

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●東証株価指数 (TOPIX、配当込) は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2016年8月10日現在)

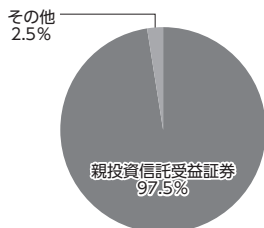
○組入上位ファンド

銘柄名	第66期末
ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド	97.5%
組入銘柄数	1銘柄

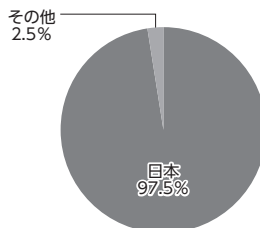
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

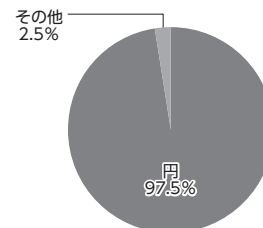
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

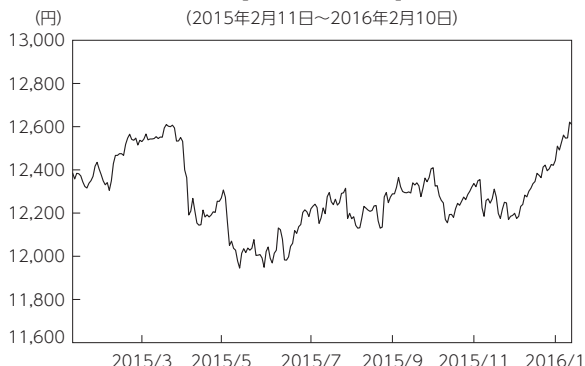
項目	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末
	2016年3月10日	2016年4月11日	2016年5月10日	2016年6月10日	2016年7月11日	2016年8月10日
純資産総額	1,621,367,118円	2,573,646,724円	2,573,512,895円	3,059,114,859円	4,182,993,344円	4,209,104,527円
受益権総口数	1,617,214,017口	2,553,650,415口	2,569,733,156口	3,035,409,723口	4,081,694,304口	4,123,762,473口
1万口当たり基準価額	10,026円	10,078円	10,015円	10,078円	10,248円	10,207円

(注) 当作成期間(第61期～第66期)中における追加設定元本額は3,042,339,822円、同解約元本額は404,217,811円です。

組入上位ファンドの概要

ソブリン (円ヘッジ) マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2015年2月11日～2016年2月10日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	0 (0)	0.000 (0.000)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.013 (0.013)
合 計	2	0.013

期中の平均基準価額は、12,302円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

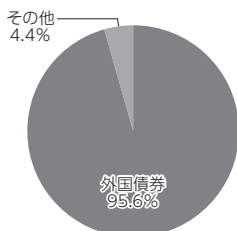
【組入上位10銘柄】

(2016年2月10日現在)

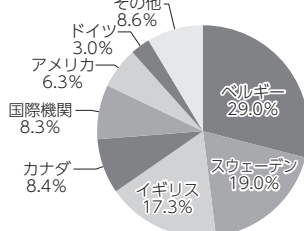
銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1 SWEDISH GOVERNMENT 2.5% 2025/5/12	国債証券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	17.3%
2 UK TREASURY 2.25% 2023/9/7	国債証券	イギリスポンド	イギリス	9.7%
3 BELGIUM KINGDOM 4.5% 2026/3/28	国債証券	ユーロ	ベルギー	7.6%
4 BELGIUM KINGDOM 4.25% 2022/9/28	国債証券	ユーロ	ベルギー	4.9%
5 BELGIUM KINGDOM 2.25% 2023/6/22	国債証券	ユーロ	ベルギー	4.8%
6 BELGIUM KINGDOM 2.6% 2024/6/22	国債証券	ユーロ	ベルギー	4.7%
7 UNITED KINGDOM GILT 2% 2025/9/7	国債証券	イギリスポンド	イギリス	3.9%
8 BELGIUM KINGDOM 5.5% 2028/3/28	国債証券	ユーロ	ベルギー	3.4%
9 ONTARIO (PROVINCE OF) 2.45% 2022/6/29	地方債証券	アメリカドル	カナダ	2.8%
10 US TREASURY N/B 4.5% 2017/5/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	2.7%
組入銘柄数		38銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

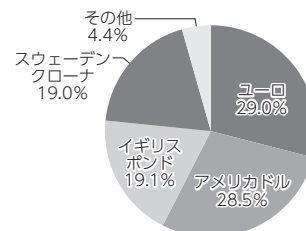
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 ※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。